

## 小説

## 『救世主』

水生 大海 著

繁華街の路上で他殺体が発見された。被害者は縫製工場・専務の肩書を持つ、2度の逮捕歴がある粗暴で横柄な男。「救世主」という謎の言葉を残し行方をくらましたベトナム人技能実習生・マイが容疑者として捜査線上に浮かぶが……。捜査一課の台風女こと嵐山暁あらしやまあきが引いたヤマの真の姿とは。

## 趣味 実用

## 『事件報道の裏側』

三枝 玄太郎 著

「犯人は容疑をほのめかず供述をしています」とは、どれくらい認めているの？「自称〇〇の……」職業になぜ自称がつくの？三度のメシより事件が好き元新聞記者が独特な言い回しのポイントを警察の素顔、取材秘話などを交えながら多面的に解説。今日からニュースの見方が変わるかも！

## 小説

## 『ミチノオク』

佐伯 一麦 著

飛鳥、月山道、会津磐梯山、遠野郷——。未曾有の大震災から十余年、何かに導かれるように故郷東北を肌で感じる旅に出た。土地が持つ歴史と伝承を辿りながら、ひたむきに生きる人々と「ぼく」の原点に出会う。その地に根を張り、有為転変を見つめ続けてきた私小説家が紡ぐ、現代版おくの細道。

## 趣味 実用

## 『宇宙一チャライ仕事論』

近藤 康太郎 著

幸せは仕事・勉強・遊びの三要素を結んだ三角形のうちにある！幸福を左右する仕事との向き合い方や、勉強と遊びの本質的な意味・関係性を百姓 / 猟師 / 作家の3足(?)の草鞋を履く筆者が投げかける。ささやかにご機嫌に、ナイスで生きていくための幸せの大三角をめぐる旅へご案内。

## 小説

## 『歌人探偵定家』

羽生 飛鳥 著

和歌を汚す者は許せん——！平家一門の生き残りである故、厄介事に関わらぬよう平穏を心がけている平保盛はある日、女の生首に紫式部の和歌が留められた凄惨な光景に出くわす。居合わせた旧知の仲である藤原定家は、和歌を愛するあまり怒りに震え……。名歌がキーとなる連作ミステリ。

## 趣味 実用

## 『力道山未亡人』

細田 昌志 著

戦後復興のシンボル、日本プロレス界の父……。力道山が突然この世を去って60年。結婚から半年、22歳で未亡人となった敬子に遺されたのは30億に上る負債だった！戦後最大のヒーロー亡き後、あまり語られてこなかった女の波乱に満ちた半生を追う。第30回小学館ノンフィクション大賞作。

## 小説

## 『バタン島漂流記』

西條 奈加 著

船大工の厳しい修行から逃げ出すように水夫に鞍替えした臆病な性格の和久郎は、新造船・颯天丸で従事するうち船乗りが性に合ってると思えるまで自信をつけていた。今年最後の江戸での仕事を終え、尾張へ戻る出船の日、船頭に初任命されたが——。史実に残る海難事故を元に描く冒険漂流記。

## 趣味 実用

## 『子のいない人の相続準備』

曾根 恵子 監修

「相続人のいない自分の財産はどうなるの？」「亡き兄の財産を婚約者に渡すには？」お金にまつわるこれから先に起き得ること、前もって対策すべきことをわかりやすく解説。子のいない人の相続でよくある事例や自分のお金の現状も把握できるシートも付いた、老後の生活設計にも役立つ1冊です。

## 小説

## 『死者は嘘をつかない』

スティーヴン・キング 著

死者は真実を語らなくてはならない。例え真実が最低だとしても——。幼いころから死んだ人たちが見え、会話も交わせる不思議な力をもつジェイミー。その能力のせいで好奇心な目を向けられ、振り回されながらも自身を受け入れてきた。しかしある事件を皮切りに奇怪な事象が彼に振りかかる。

## 趣味 実用

## 『青魚で幸せになれる本』

島津 修 著

脳機能を高める効果があるといわれるDHAや血圧、血中コレステロール値を下げる働きがあるEPAを多く含むエライ魚、青魚を食べていますか？相性の良い素材が奏でるおいしい幸せをたくさん詰め込んだ、個性的なレシピを数多く紹介。捌き方からきれいな食べ方まで青魚の魅力がたっぷり。